

パイン#8040シルバー

1. 系統 三液性イソシアネート硬化型ポリウレタン樹脂系アルミニウム塗料
2. 特徴
- 1) 耐候性・光沢保持性・耐汚染性に優れる。
 - 2) 耐薬品性・耐熱性に優れる。
 - 3) 密着性・可とう性に優れる。
3. 用途
- 1) 送電線その他各種鉄塔及び屋外鋼構造物の防食塗装用上塗シルバー仕上げ。
 - 2) 煙突など、耐熱性が要求される鋼構造物の防食塗装用上塗シルバー仕上げ。

4. 塗料性状

項目		内容			
容 姿	3液性				
荷 姿	18kg セット、4kg セット				
色 相	シルバー				
光 沢	金属光沢				
密度 (23℃)	塗 料	1.04 (主剤・硬化剤・アルミペーストの混合物の標準)			
	揮発分	0.87			
加 熱	残 分	50wt%			
乾燥時間	温 度	5℃	10℃	20℃	30℃
	指 触	30分	20分	15分	10分
	半硬化	3時間	2時間	1時間	40分
標 準	膜 厚	15μm			
引 火 点	SDS参照				
発 火 点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				
貯蔵安定期間(20℃)	12ヶ月				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

6. 施工上の注意

- (1) 使用時には主剤・硬化剤・アルミペーストを規定の割合で混合し、十分に攪拌し均一な状態で塗装する。主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間内に使いきる。
- (2) 被塗面の油脂、湿気、じんあいなどの有害な付着物は完全に除去する。
- (3) 希釈にはパイン#8000溶剤を使用し、規定した希釈率の範囲内で希釈する。
- (4) 使用量、膜厚は標準的な目安を示すものであり、被塗物の形状、塗装方法などの条件により変動する。
- (5) 硬化剤は大気中の水分を吸収して固化反応を起こすので、主剤・硬化剤ともに、容器は密閉して乾燥した冷暗所に保管する。
- (6) 加熱乾燥を行う場合には、塗装終了後 15~20 分程度のセッティングタイムをとる。
- (7) 取扱い上の注意事項などの詳細説明は、別途「SDS」に記載していますので参照ください。

7. 適合する塗料

下塗：パイン#7010AL、パイン#7020H 他

5. 塗装基準

項目		内容			
下 地 処 理		—			
調 合 法		主剤：68部、硬化剤：12部 アルミニウムペースト：20部（重量比）			
熟 成 時 間		—			
可 使 時 間	5℃	10℃	20℃	30℃	
	5時間	4時間	3時間	2時間	
塗 装 方 法		エアレス塗装、刷毛塗り			
使用シンナー		パイン#8000溶剤			
塗 装 法	塗 装 方 法	エアレス塗装		刷毛塗り	
	希 釈 率	5~10wt%		5~10wt%	
	標 準 使 用 量	0.11kg/m ²		0.08kg/m ²	
	標 準 膜 厚	15μm		15μm	
	ワット管理膜厚	50μm		50μm	
エアレス塗装条件		1次圧 0.4~0.5MPa(4~5kg/cm ²) 2次圧 11~15MPa(110~150kg/cm ²) チップ No.163-513~615			
塗 装 間 隔	温 度	5℃	10℃	20℃	30℃
	最 小	24時間	20時間	16時間	12時間
	最 大	7日			

8. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤	アルミニウムペースト
危険物表示	第4類 第2石油類	第4類 第2石油類	可燃性固体類
有機溶剤区分	第2種 有機溶剤含有	第2種 有機溶剤含有	第3種 有機溶剤含有
有害物質表示	キシレン、 イソペンゼン、 酢酸ブチル	キシレン、 イソペンゼン	—
劇物表示	—	—	—
硬化剤表示	—	イソシアネート化合物	—

9. 使用上の注意【警告】

- (1) 引火性の液体である。
- (2) 有機溶剤中毒の恐れがある。
- (3) 健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

中電工業株式会社 工事部（塗料担当）

〒734-0001 広島市南区出汐2丁目3番29号 Tel:082-255-2131 Fax:082-255-2251